



2024年11月26日

株式会社 INPEX  
株式会社 INPEX ビジネスサービス

## INPEX 新潟ビルディング竣工のお知らせ

株式会社 INPEX(以下、INPEX)の完全子会社である株式会社 INPEX ビジネスサービス(本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 寛)は、新潟市中央区東大通一丁目において進めておりました「INPEX 新潟ビルディング」(以下、当ビル)が、竣工したことをお知らせします。



「INPEX 新潟ビルディング」外観



竣工式の様子

当ビルは最新技術とデザインを取り入れた地上 10 階建てのテナントオフィスビルです。免震構造と壁柱工法の採用等により高い耐震性と安全性を確保し、ダブルスキンサッシとハイブリッド空調システム等によりエネルギー効率の最大化による快適性を実現しております。また、新築テナントオフィスビルでは新潟県内初の ZEB Ready(※1)および、CASBEE 建築(新築) CASBEE ウェルネスオフィス(※2)において、最高ランクの「S」ランク認証を取得しました。これからも、新潟駅前のランドマークとしての機能を担うよう拠点づくりを進めて参ります。以下に当ビルの特徴および概要を記載します。

### ※1 ZEB Ready とは

設備、用途ごとに定められた基準となる標準的な一次エネルギー消費量を 50%以上削減した建築物のことをいいます。一般社団法人住宅性能評価・表示協会 HP 事例データより 2024 年 10 月時点での新潟県内における 5,000 m<sup>2</sup>以上の新築テナントビルを対象に調査した結果を表示しています。

### ※2 CASBEE とは

CASBEE(建築環境総合性能評価システム)は、省エネや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境配慮はもとより、室内の快適性や景観への配慮なども含めた建築物の品質を総合的に評価するシステムです。

CASBEE には、主に新築や改修する建築物を対象とする「CASBEE 建築評価」と、既存建築物を対象とする「CASBEE 不動産評価」、オフィスビルを対象とする「CASBEE ウェルネスオフィス評価」があります。

## 【当ビルの特徴】

### 働く人のウェルビーイングに配慮

執務室内のレイアウトの柔軟性、音や採光などの快適性および、共用部も含めた移動動線におけるコミュニケーションの工夫などオフィス利用者の快適性を追求した設計となっております。



### 環境への様々な配慮

空調、機械換気、照明および昇降機において、高効率な省エネルギー設備を設置し、使用する電力・エネルギーの使用量を BEMS(※1)にて管理・分析することで大幅にエネルギーを削減しております。

#### ※1 BEMS とは

ビルのエネルギー消費の動きを 24 時間モニタリングし、的確に管理・分析し、ビルの省エネルギー化を図ります。



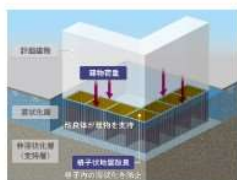
### 安全・安心の BCP を追求

地震の影響を最大限に抑える「地盤改良工法」、「免震構造」および剛強で変形しにくい「RC 壁構造」を採用しております。

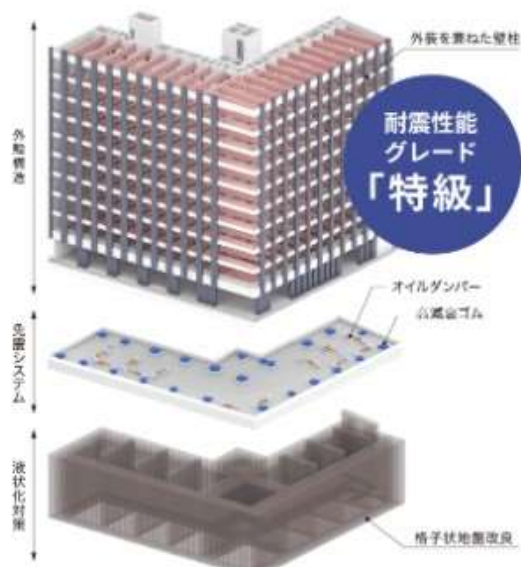
また、災害時には 72 時間の電力供給ができるよう非常用発電機を設置しております。



#### 地盤改良・液状化防止への対策



詳細



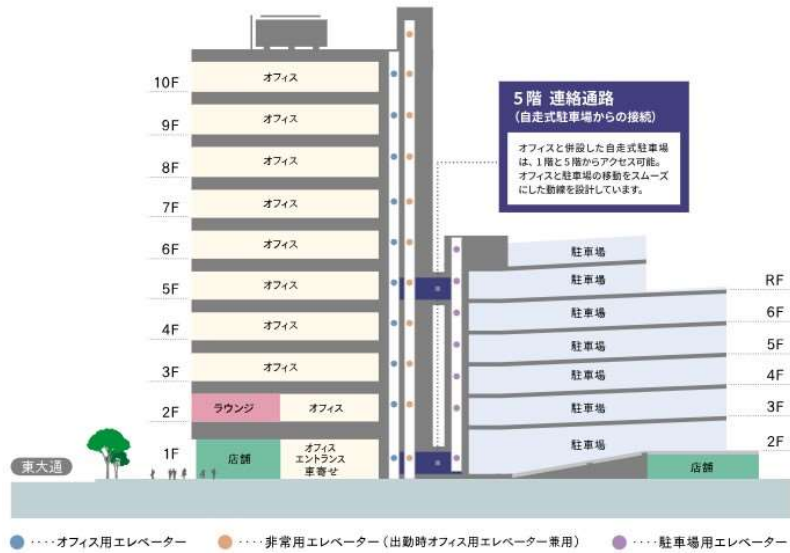
## INPEX 新潟ビルディング」概要

項目	内容
所在地	新潟市中央区東大通一丁目 3 番 1 号
事業主	株式会社 INPEX ビジネスサービス
設計・施工	大成建設株式会社
構造	鉄筋コンクリート造（壁柱構造）、基礎免震（高減衰積ゴム支承、オイルダンパー）
用途	事務所、店舗、駐車場
駐車場	231 台

### 【周辺地図】



## 【断面図】



当ビルには、本年10月に発足しましたINPEXグループの国内事業の推進母体である株式会社INPEX JAPAN（以下、INPEX JAPAN）が入居し、全世界的に地政学リスクの増大が懸念される中、重要性が高まる国産ガスアセット及びパイプライン供給網を活用した上下流一体での国内事業拠点として体制を強化して参ります。INPEX および当社は、INPEX JAPAN とともに、国内での天然ガス供給によるエネルギーの安定供給に貢献していくことに加えて、水素、アンモニア、再生可能エネルギー、合成メタン製造などの、エネルギーの低炭素化事業を積極的に進めていくことにより、国内におけるエネルギー供給事業の拡大と、脱炭素社会に向けたエネルギートランジションを推し進めて参ります。

以上